

日本の畜産現場を襲う主な感染症

家畜感染制御ネットワーク(JLIC)の設立経緯と今後の予定



酪農学園大学



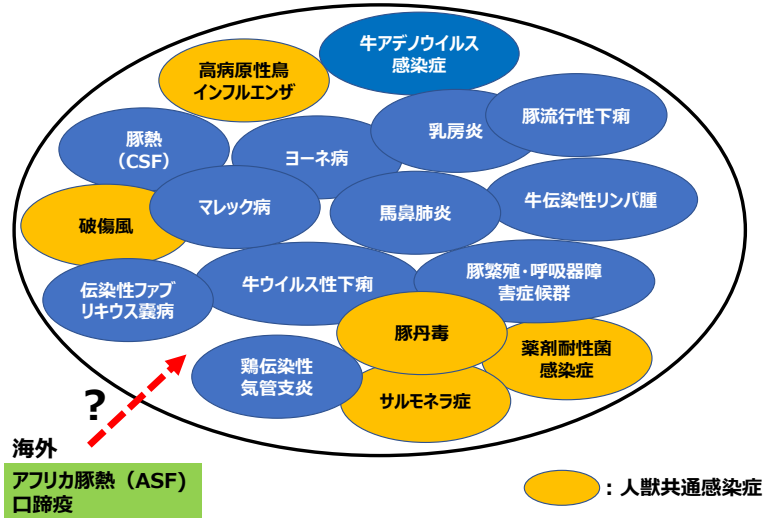
附属動物医療センター



酪農学園大学名誉教授
田村 豊



SCHOOL OF VETERINARY MEDICINE
ACCREDITED
2019.4-2026.3



○ : 人獣共通感染症

畜産現場での感染症が及ぼす影響

- 経済的 (畜産経営)
- 食の安全性
- 人の健康



- ・飼養衛生基準の遵守
- ・ワクチンによる予防
- ・生産段階でのHACCP導入
- ・まん延防止策 (感染動物の淘汰、移動制限など)

家畜の感染制御に係わるステークホルダー



薬剤耐性対策アクションプラン (2016-2020)

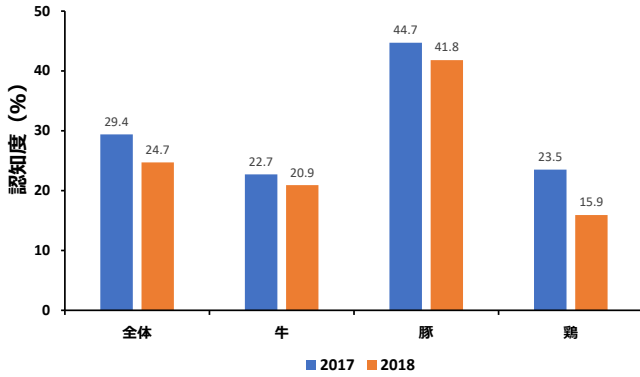
1. 普及啓発・教育の推進
2. サーベイランス・モニタリングの強化
3. 感染予防管理の推進
4. 抗微生物製剤適正使用の推進
5. 研究開発・創薬の強化
6. 国際協力の推進

ワンヘルスによる対策の実施

薬剤耐性菌対策の普及啓発活動例 (内閣官房)

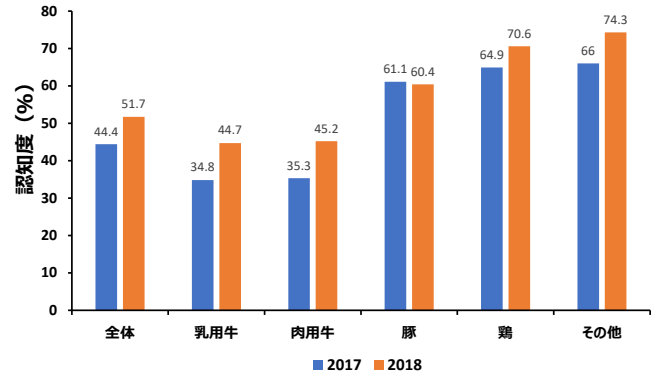


家畜飼育者のAMRアクションプランの認知度



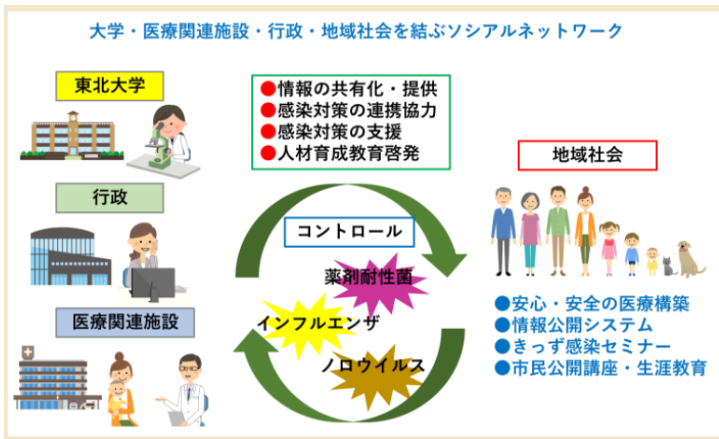
薬剤耐性ワnhルス動向調査年次報告書2019を改変

産業動物獣医師のAMRアクションプランの認知度



薬剤耐性ワnhルス動向調査年次報告書2019を改変

東北感染症危機管理ネットワークとは？

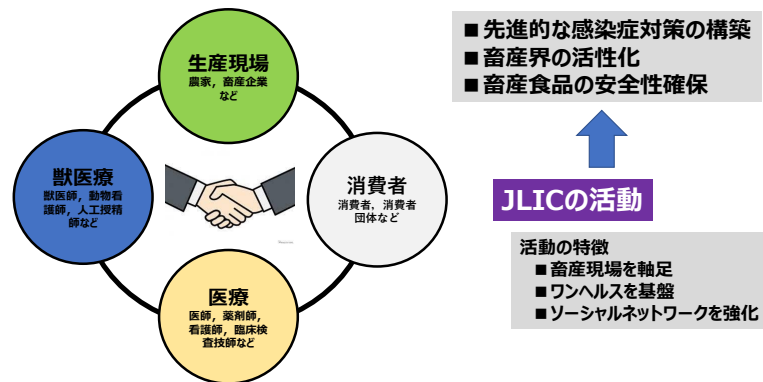


発案者：賀来満男先生（東北医科薬科大学特任教授，東北大学名誉教授）

<https://amr.ncgm.go.jp/case-study/004.html>

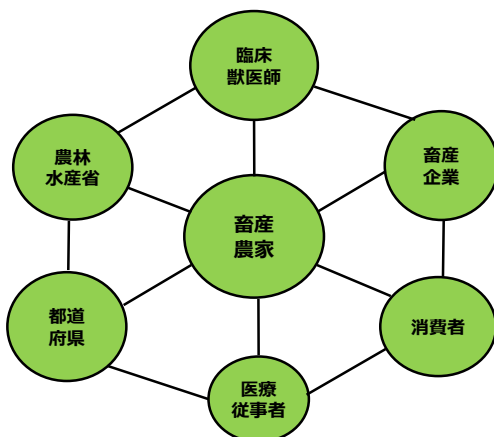
家畜感染制御ネットワークの概要

(JLIC ; Japan Livestock Infection Control Network)



ソーシャルネットワークで社会を変える！

家畜の感染制御に関わるソーシャルネットワーク



JLIC活動方針

<情報発信活動>

- セミナーの開催（年に1~2回）
 - ・ 生産現場の事例紹介（成功例や失敗例）
 - ・ 獣医師から見た理想と現実
 - ・ 消費者から見た理想と現実
 - ・ 医師との連携
- 専用ホームページの開設（予定）
- LINEなどのSNSの活用（予定）

<普及・啓発活動>

- 有用情報の普及・啓発
 - ・ 畜産農家
 - ・ 獣医師、動物看護師

<共同研究促進活動> (将来的)

- 共同研究の企画、仲介、予算措置
 - ・ 新たな施設整備、技術、治療法などの開発

JLICの組織

- 会長 田村 豊（酪農学園大学名誉教授）
- 牛担当幹事：一條俊浩（岩手大学共同獣医学科）
- 豚担当幹事：伊藤 貢（有限会社アカハネ動物クリニック）
- 鶏担当幹事：岡村雅史（帯広畜産大学獣医学研究部門）

■ 事務局

高須正洋

ミヤリサン製菓株式会社札幌支店

札幌市中央区大通西4-6-1

Tell: 011-200-6300/Fax: 011-200-6301

E-mail: m.takasu@miyartisan.com